

本庄市空間放射線量測定結果

測定値は、計測の時間帯や天候等に影響を受けることがあるため、あくまでも参考の数値となります。
なお、測定値には自然から受ける放射線量が含まれています。

測定日：令和7年2月9日

測定箇所	時	測定値 ($\mu\text{Sv/h}$)			換算値 (mSv/年) ※		
		5 cm	50 cm	100 cm	5 cm	50 cm	100 cm
1. 旭公民館	10:21	0.058	0.054	0.046	0.305	0.284	0.242
2. グローバルソフトウェア本庄文化ホール (本庄市民文化会館)	9:14	0.049	0.042	0.039	0.258	0.221	0.205
3. 共和公民館	9:34	0.068	0.068	0.061	0.357	0.357	0.321
4. 児玉文化会館セルディ	9:50	0.090	0.092	0.076	0.473	0.484	0.399

※換算値とは測定値を年間の放射線量に直したものです。結果は mSv (ミリシーベルト) = $1000 \mu\text{Sv}$ (マイクロシーベルト)で表します。屋内(木造)についての活動は、屋外の0.4と換算し、屋外を8時間、屋内を16時間の計24時間で換算しています。上記により、換算値 = (測定値 × 8時間 × 365日 ÷ 1000) + (測定値 × 0.4 × 16時間 × 365日 ÷ 1000)で算出しています。

■測定場所：市内各4ヶ所

■測定方法：地表より5cm、50cm、100cmのそれぞれの高さで放射線量を測定する。

時定数は自動的に設定される。

指示値が安定したのち、表示されたデジタル数値を約10秒間隔で読み取る。

それぞれの高さで5回読み取った数値を平均化し測定値として算出する。

■測定器具：携帯型放射線測定器

(堀場製作所製 環境放射線モニタ PA-1000 Radi)

■参考情報：人間が年間「自然界から受ける放射線量」は、1人当たり世界平均約2.4 mSv とされています。

なお、平常時に「自然界から受ける放射線量」と「医療により受ける放射線量」を除いた場合の

放射線量は1年間で約1 mSv 以下が望ましいとされています。(2007年、国際放射線防護委員会調べ)